

IT・エレクトロニクス技術戦略シンポジウム2011

～震災復興後のR&Dの在り方～

我が国のIT・エレクトロニクス産業は、為替の変動など経済成長の不安定要素に加えて、東日本大震災により、エネルギー政策をはじめとしたあらゆる政策の見直しも迫られており、企業活動は極めて厳しい状況です。

こうした厳しい環境の中において、優れた日本独自の先端技術は、その技術的・経済的発展性に対する期待も大きく、我が国の科学技術の資産を戦略的に活用していくことが求められています。

今回のシンポジウムは、経済産業省から、今後のR&D政策の在り方についてご紹介頂くと共に、我が国の第一線で活躍している研究者から、それぞれの研究テーマをご紹介頂き、今後の研究開発の在り方について探っていくこととしています。

是非この機会に、研究開発や標準化事業、企業経営に携わっている関係者の皆様にご参加頂き、各社のビジネス戦略にも役立てて頂ければ幸いです。

日時：平成23年11月28日(月)
13:00～16:55

場所 JEITA 409-412会議室

主催：一般社団法人 電子情報技術産業協会

企画：技術戦略委員会

Program

司会 中田 登志之 (社)電子情報技術産業協会 技術政策委員会委員(日本電気(株)中央研究所首席技術主幹)

13:00～13:10

開会の挨拶 -「イノベーション立国を実現するIT・エレクトロニクス産業の競争力復活に向けて」(技術戦略委員会提言書)の紹介-

須藤 亮 技術戦略委員会委員長(東芝/執行役専務)

13:10～13:50

震災復興と今後のR&D政策について

内山 弘行氏
経済産業省 商務情報政策局情報通信機器課課長補佐

震災復興後のエレクトロニクス産業の在り方、サプライチェーンの強化をしていくための政策、研究開発の在り方など、今後の取組みについて総括頂く。

13:50～14:30

**社会情報基盤の再構築へ向けて
-社会主導型研究開発への転換-**

安浦 寛人 氏
九州大学 理事・副学長

ICT技術の飛躍的な発展により、世界の社会情報基盤は大きく変化しようとしている。従来の技術積層型の研究開発と並行して、社会主導型の研究開発手法によって社会制度や新しいサービスを前提とした技術開発方法論が求められている。

14:30～15:10

**フォトニクス・エレクトロニクスの融合
システム開発と今後のR&Dの在り方**

荒川 泰彦 氏
東京大学 生産技術研究所教授

世界の最先端を走り続ける先端研究者から、フォトニクス・エレクトロニクスの融合に関する研究開発の紹介と、今後のR&D政策の在り方、研究者の役割、将来展望についてご意見を頂く。

15:10～15:25

休憩

15:25～16:05

センサ技術が拓く人間情報技術とビジネス

矢野 和男 氏
(株)日立製作所 中央研究所 主管研究長

最新のセンサ技術の活用により、企業価値の源泉となりつつある知識労働の生産性と付加価値を向上する最新の研究開発状況を紹介し、震災復興後の日本の発展に向けたR&D政策の在り方・将来を展望して頂く。

16:05～16:45

**エネルギーハーベスティング研究開発の動向と
今後のR&Dの在り方**

竹内 敬治 氏
(株)NTTデータ経営研究所 社会・環境戦略コンサルティング本部シニアスペシャリスト

周囲の環境からエネルギーを“収穫”し、電力に変換するエネルギー・ハーベスティングの実用化動向と、震災後のR&D政策の在り方・将来展望についてご意見を頂く。

16:45～16:55

総評

堤 和彦 技術戦略委員会監事(三菱電機(株) 常務執行役開発本部長)

IT・エレクトロニクス技術戦略シンポジウム2011

— 震災復興後のR&Dの在り方 —

参加要領

JEITA

- 日 時 平成23年11月28日(月) 13:00~16:55
- 場 所 東京(大手町) / 一般社団法人 電子情報技術産業協会 409-412会議室
東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル4階
<http://www.jeita.or.jp/japanese/about/location/>
- 申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。登録完了時には、ご登録E-Mailアドレスに確認メールをお送り致します。また、ご登録のご住所宛に「受講票」と「請求書」をお送り致します。下記のURLもご参照ください。
<http://home.jeita.or.jp/tech/>
- 申込期限 平成23年11月21日(月) 必着
- 定 員 120名 (定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。)
- 参 加 費 5,000円(会員)
9,000円(非会員)
※ JEITA会員になることを検討中の非会員は、会員扱いとさせていただきます。後日担当部門から会員手続きのご連絡をさせていただきます。
- お問合せ先 (社) 電子情報技術産業協会 知的基盤部 技術戦略グループ
TEL 03-5218-1059 FAX 03-5218-1078
E-mail: tsc4@jeita.or.jp

会場へのアクセス

- JR「東京駅」 徒歩12分
- 東京メトロ 千代田線・東西線・半蔵門線・丸の内線・都営三田線「大手町駅」
※ C9出口より徒歩1分(各路線・各駅ともビル地下1階連絡通路より直結)



(社) 電子情報技術産業協会 / 知的基盤部行
FAX: 03-5218-1078 E-mail: tsc4@jeita.or.jp

「IT・エレクトロニクス技術戦略シンポジウム2011」参加申込書

(いづれかに○をつけて下さい)

貴社名		会員確認	会員 ・ 非会員
-----	--	------	----------

※ 会員 / 非会員の確認は、JEITA会員一覧 <<http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/member/list.cgi>> でお願ひします。

出席者氏名		所属役職名	
連絡先住所	(〒)		
TEL番号		FAX番号	
E-mail			

※ 複数名の参加申込みの場合は、下記にお書き下さい。(受講票と請求書は、出席者毎に別々にお送りします。)

出席者氏名		所属役職名	
連絡先住所	(〒)		
TEL番号		FAX番号	
E-mail			